



題字・絵・文／池原昭治氏

池原さんのプロフィールや
ほかの作品はこちら▼



(62)

このコーナーでは、昔から市内で語り
継がれている言い伝えなどを、池原さん
流の描画で紹介します。



くずはき橋
下奥富の河原にくずはき橋といわれます。木でできたまぐくりの橋がありました。これは下奥富にすむ人たちが秋から冬にかけて入向川の向う岸のヤマ（椎木）へ、田畑の肥料につかう「くずの葉」（落ち葉など）を取りに行くために木の者が協同でつくった橋のことです。

このくずはき橋は、夏の大雨で川が増水しますとすぐ流れます。毎年、秋のえびす講のころ新しくかけかえたといわれます。



編集後記

先日、研修で悩みに寄り添うためのカウンセリングスキルを学びました。特に印象に残っているのは「アドバイスは相手の中から引き出すもの」という言葉。問題の原因を追及するのではなく、相談者の過去の成功体験に注目し、解決の糸口を探すという考え方です。自分とは異なる切り口の考え方を知り、新たな視点に気付かされました。また、相手の価値観や背景を尊重して話を聞く姿勢の重要性も学びました。

これらは、日々の広報活動にも通じるものがあると感じています。つい「伝える」ことに意識が向きがちですが、その前に「聴く」ことが何より大切だと改めて実感しました。取材においても、相手が安心して話せる雰囲気づくりや、答えやすい質問をするための工夫を心がけ、心の内にある思いを引き出せるように業務に取り組んでいきたいです。

広報さやまへのご意見・ご感想は
はがき・メール・FAXで広報課へ



〒350-1380
狭山市入間川1丁目23番5号



koho@city.sayama.saitama.jp



TEL 04-2953-1111
FAX 04-2953-1117



公式
ホームページ



公式
Facebook



公式X



狭山市LINE
公式アカウント
ID:@citysayama



マチイロ
「広報さやま」が
スマホで見られます！

